

松波小学校だより

第1号
令和5年4月28日
能登町立松波小学校

「地域から応援される学校づくり」を目指して

松波小学校に新しい1年生を迎えて、早くも3週間が経ちました。校庭の桜も葉桜の装いとなり、春から夏に向けて確実に季節が動いていることを感じます。

お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。この度の人事異動によりまして、前任の前田 稔子校長先生の後を受け、宇出津小学校より着任いたしました宮本 秀人でございます。松波小学校勤務は、初めてではありますが、歴史と伝統のある松波小学校に勤務できる喜びと緊張で身が引き締まる思いがいたします。どうぞよろしく願いいたします。

学校は、澄んだ瞳を輝かせた元気で明るい1年生12名を迎え、児童数84名、7学級で松波小学校の令和5年度をスタートすることができました。

本校では、学校教育目標である「自ら学び心豊かに生きる健やかな児童の育成」の達成に向けて、全教職員と一丸となって学校運営を行ってまいります。

また今年度は、「地域から応援される学校づくり」を学校経営理念にかかげ、創意に満ちた教育活動を展開しながら、知・徳・体の調和のとれた心豊かな児童の育成に取り組んでまいります。

学校教育目標

◇「自ら学び心豊かに生きる健やかな児童の育成」

学校教育理念

◇「地域から応援される学校づくり」

タイトルに書かせていただいた「地域から応援される学校づくり」は、学校経営理念として教職員に示したことになります。地域から応援される学校というのは、どのような学校でしょうか。

まず大切にしたいのは、安心・安全な学校づくりです。児童の命を最優先にして、保護者の皆様が安心して通わせられる学校にしなければなりません。次に確かな学力の定着です。本校では、少人数の良さを最大限に生かし、小規模校だからこそできる個に応じたきめ細やかな指導をおこなっていきます。最後に、地域に開かれた学校、地域の良さを生かした特色ある教育活動を目指していきたいと思います。学校・家庭・地域が共に知恵を出し合い、共通理解を図りながら協働することで、子どもたちの成長と笑顔を共に喜び高めよう学校づくりができると考えます。その実現こそが、「地域から応援される学校」となると考えています。

最後になりますが、旧年度同様、保護者・地域の皆様には、通学時に「松波小学校スクールサポート隊」として、子供たちを見守っていただき、子どもたちの安全確保とあいさつ運動へのご協力をお願いすると共に、本校教育活動に対するご理解とあたたかいご支援・ご協力をお願い申し上げます。

校長 宮本 秀人

